



2020年 5月25日

各 位

会 社 名 株式会社フジクラ
 代 表 者 名 取締役社長 伊藤 雅彦
 (コード番号 5803 東証第1部)
 問 合 せ 先 常務執行役員
 コーポレート企画室長 岡田 直樹
 (TEL. 03-5606-1112)

減損損失の計上及び繰延税金資産の取崩し並びに通期連結業績予想、配当予想の修正に関するお知らせ

当社は、本日開示致しました「2020年3月期通期連結決算発表の日程及び第172期定時株主総会にかかる基準日設定に関するお知らせ」の通り、現時点におきまして2020年3月期の決算業務、会計監査を継続しております。

このような中、エネルギー・情報通信カンパニー等において減損損失の計上および繰延税金資産の取崩しを行う見込みとなりました。

これらにより、2020年2月5日に公表しました2020年3月期通期連結業績予想及び配当予想を、下記の通り修正することを本日の取締役会で決議いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 減損損失の計上について

エネルギー・情報通信カンパニーの光関連製品等について、今後の事業見通しを勘案し将来キャッシュフローを見積もった結果、国内製造拠点の当該固定資産の減損処理を行う見込みとなりました。これにより個別決算において10,356百万円、連結決算において11,447百万円の特別損失をそれぞれ計上する見込みです。

減損損失の主要な内訳は下記のとおりです。

主要な減損損失内訳		(単位:百万円)
光ファイバ製造設備		7,993
ファイバレーザ製造設備		2,524

2. 繰延税金資産の取崩しについて

当期及び今後の業績見通し等を勘案し、繰延税金資産の回収可能性について慎重に検討した結果、2020年3月期通期決算において繰延税金資産を取崩す見込みとなりました。これにより個別決算において11,780百万円、連結決算において11,647百万円の法人税等調整額をそれぞれ計上する予定です。

3. 通期連結業績予想の修正

(1) 2020年3月期通期連結業績予想数値の修正 (2019年4月1日 ~ 2020年3月31日)

(連結)

(単位:百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益(円)
前回発表予想(A)	670,000	8,000	7,000	△ 7,500	△ 26.60
今回発表予想(B)	670,000	3,000	1,000	△ 33,000	△ 117.04
増減額(B-A)	0	△ 5,000	△ 6,000	△ 25,500	-
増減率(%)	0.0	△ 62.5	△ 85.7	-	-
(ご参考) 前期実績(2019年3月期)	710,778	27,679	21,020	1,453	5.09

(2) 業績予想修正の理由

2020年2月5日に公表しました通期連結業績予想と比較し、エネルギー・情報通信カンパニーの情報通信事業部門において中国を中心に光関連製品の競争が激化した影響を受けたこと及び電子電装・コネクタカンパニーにおいてスマートフォン向けFPCの品種構成の変化や競争激化の影響を受けたこと、また新型コロナウイルス感染症(COVID-19)の発生による売上の減少などが加わったこと等により、営業利益及び経常利益は減益となる見込みです。

また、経常利益の減少に加え、1. の減損損失の計上、2. の繰延税金資産の取崩し等により、親会社株主に帰属する当期純利益は前回予想を下回る見込みです。

以上により、通期連結業績予想を修正しました。

4. 配当予想の修正

(1) 2020年3月期配当予想の修正 (2019年4月1日 ~ 2020年3月31日)

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
前回予想(2020年2月5日)	—	5.00	—	2.50	7.50
今回修正予想	—	5.00	—	0.00	5.00
当期実績	—	5.00	—		
前期実績(2019年3月期)	—	7.00	—	5.00	12.00

(2) 配当予想修正の理由

上記の2020年3月期通期連結業績や経営環境を踏まえ、総合的に勘案しました結果、誠に遺憾ながら期末の配当を見送る予定です。

※上記の予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績はさまざまな要因により予想数値と異なる可能性があります。

以 上